

公益財団法人京都伝統伎芸振興財団  
平成25年度事業報告について

公益目的事業

I. 環境整備等助成事業

1 顕彰事業

長年にわたる修養により伝統伎芸の保存継承と発展に功績のあった60歳以上の芸妓を「伝統伎芸保持者」として認定し、更なる向上に努めることを奨励した。(審査委員会で審査)

平成25年度伝統伎芸保持者 3名

歌舞会	氏名	芸名	芸歴
祇園甲部	なおえ けいこ 尚永 敬子	きみひろ 君日紹	52年
	ふじもと のぶこ 藤本 信子	きみや 君 彌	48年
宮川町	はまの まさこ 濱野 昌子	たかえ たか栄	30年

認定式：平成26年6月2日 於：ウェスティン都ホテル京都

※平成8年から実施。平成24年度までの保持者数45名。

2 伎芸奨励事業

伝統伎芸従事者の更なる活動と後継者の育成を奨励するため、65歳以上の経験豊かな芸妓に対し、伎芸に必要な道具の購入、伎芸取得のための自己研鑽や研修等のための伎芸奨励金を支給した。(審査委員会で審査)

奨励者数：65歳以上10名、70歳以上23名、80歳以上9名 合計42名

奨励金： 〃 7万円、 〃 8万円、 〃 10万円

3 伎芸研修等助成

伝統伎芸の保存継承を図るため、各歌舞会の学校等での研修事業や楽器の新調・補修に対して助成を行った。(審査委員会で審査)

助成実績：三味線購入・補修、太鼓・小鼓等購入等の助成

4 舞台発表会助成

各歌舞会の秋のをどりの会等に対して助成を行い、伝統伎芸の向上を図った。(審査委員会で審査)

## 5 伝統行事参加助成

祇園祭花傘巡行、時代祭など京都の代表的な伝統行事への参加に対して各花街に助成を行った。(審査委員会で審査)

参加行事：祇園祭花傘巡行、時代祭、八坂神社奉納祭、献茶会等

## 6 環境整備事業

花街の文化や伝統伎芸、花街の環境を保存・継承していくため、伎芸の発表のみならず、日頃の研鑽の場である歌舞練場などの改築・改修に対して助成を行った。(審査委員会で審査)

助成一覧(助成金：15,000,000円)

歌舞会名	修復箇所等	補助金額
祇園甲部歌舞会	歌舞練場別館棟の耐震工事	6,971,394円
先斗町歌舞会	歌舞練場の緞帳及びせり等のワイヤ取り替え工事	434,318円
上七軒歌舞会	歌舞練場庭園池の漏水対策における井戸掘削工事	1,993,470円
祇園東歌舞会	検番及び稽古場の外装・入口玄関の改修工事	5,600,818円

### 【審査委員会】

開催日：6月11日(水)・12月11日(水)

審査委員：理事 渡邊 隆夫

評議員 佐竹 力総

外部委員 大野木 啓人(京都造形大学 副学長)

外部委員 甲津 功夫(大阪大学名誉教授) ※6月11日のみ出席

外部委員 鈴木 哲法(京都新聞社編集局次長兼文化報道部長兼論説委員)

## 7 研修事業

芸舞妓の資質の向上を図り、教養を身につけるため、京都の歴史、文化等についての研修会を実施した。伝統産業ふれあい館の見学や、京料理の講演、日頃より五花街の芸舞妓が学んでいる華道について、池坊会館を訪問し知識を深めた。

実施日 平成26年1月22日(水)

訪問箇所 伝統産業ふれあい館、竹茂楼、池坊会館、六角堂

参加者 63名(芸舞妓31名、仕込み4名、その他28名)

## 8 祇園小唄祭事業

昭和の名曲で五花街にゆかりのある『祇園小唄』に感謝するため「祇園小唄祭」を実施した。

実施日 平成25年11月23日(土・祝)

会 場 円山公園 祇園小唄石碑前

参加者 財団・花街関係者 8 名、舞妓 2 名、観覧客約 200 名

## II. 五花街合同公演事業

京都の伝統伎芸を広く紹介し、愛好者の拡大に努めるとともに、五花街の日頃の研鑽の成果を披露するため、合同公演を「南座」で開催した。

今回は 20 回目を記念して、オープニングに花街の慶事の伝統として受け継がれてきた祇園甲部の「祇園手打」や先斗町の「素囃子」の披露や、来場者全てに日本画家上村淳之氏に描いて頂いた記念品（日本手拭い）を配布するとともに、各花街の近隣の中学生 300 名を招待した。

また、身近にチケットを購入できるよう昨年度に引き続き、コンビニ等で販売するとともに、新たにインターネットや東京の歌舞伎座での販売を行った。

実施日 6 月 22 日（土）・23 日（日）

場 所 南座

出演者 芸妓 94 名、舞妓 20 名 合計 114 名

観客数 4,312 名

※4 回の公演とも完売・満員御礼の札が掲出された。

## III. ギオンコーナー事業（対象 外国人・修学旅行生）

京都の伝統文化である京舞・茶道・華道・琴・雅楽・狂言などを気軽に鑑賞出来る施設としてギオンコーナーを運営した。

特に多くの外国人や修学旅行生に日本の伝統文化を発信するため、外国人と修学旅行生の期間限定等の新たな料金を設けた。

### 【入場者数】

	合 計	外国人	修学旅行生
平成 25 年度	53,217 名（前年比 18%増）	31,014 名	58 校 3,824 名
平成 24 年度	45,119 名	26,780 名	55 校 3,522 名

### （1）新料金

外国人と修学旅行生を対象にした新たな料金

#### 【外国人】

- ・期間限定割引（3, 150 円→2, 500 円）  
「サマーバケーション割引」（7、8、9、10 月）  
「古典の日割引」（11 月）  
「ウィンターシーズン割引」（12、1、2 月）
- ・通年割引（団体 2, 700 円→2, 200 円）

### 【修学旅行生】

- ・小・中学生 1,500円→1,000円
- ・高校生 1,900円→1,300円

### (2) プログラムの作成

従来から8カ国語のプログラムを入場者に配布していたが、新たにイタリア語、ポルトガル語、ロシア語の3カ国語を加えるとともに修学旅行生用の分かりやすいプログラムを作成した。また、A5版2色刷りから、B5版4色刷りに変更し充実を図った。

### (3) 修学旅行の誘致

リーフレットを全国の旅行会社や各都道府県及び市町村教育委員会に送り、修学旅行の誘致に努めた。

配布箇所 旅行会社 約750箇所、教育委員会約1,800箇所

平成25年度実績 修学旅行58校3,824名 (※平成24年 55校3,522名)

### (4) 外国人観光客の誘致

観光案内施設や京都市内のホテル、旅館、お土産店等に入場割引券や期間限定の割引告知のちらしを配布し、さらなる来場者の誘致を図った。

配布先：観光施設約10箇所、ホテル約50箇所、旅館約150箇所、お土産店・飲食店等約50箇所

### 【入場割引券】

割引料金：大人3,150円→2,800円

配布枚数：30万枚

利用人数：10,370名(19.4%) ※日本人利用者含む

### 【期間限定ちらし】

配布枚数：15万枚

割引料金：大人3,150円→2,500円

来場者人数：13,806名(25.9%)

## IV. 受託事業等(派遣事業)

行政や関係団体からの依頼に基づき芸舞妓の派遣を行い、イベントの会場や海外からの賓客等に対して伝統伎芸を通じて日本文化を発信した。(84件)

主な派遣事業

- ・全国料理業京都大会の式典(5月14日)
- ・関西広域連合主催の香港等トッププロモーション(9月14日)
- ・「和食」のユネスコ無形文化遺産登録などの記念式典(12月9日)
- ・嵐山・東山花灯路(12月23日、3月～23日の間)



## 収 益 事 業

### I. ギオンコーナー事業（対象 一般観光客）

再掲（公益目的事業に記載）

### II. 五花街の夕べ事業

五花街合同公演の後、有名料亭や旅館、ホテルに席を移し、料理を賞味しながら芸舞妓の舞いなどを楽しんで頂く「五花街の夕べ」を開催した。

実施日 6月22日（土）・23日（日）

会 場 22日（土）瓢亭・菊乃井・岡崎つる家・なかむら・柗家・炭屋

23日（日）ホテルグランヴィア京都

出演者 芸妓16名、舞妓20名、合計36名

参加者 330名

### III. 物販

ギオンコーナーの売店での五花街を紹介した書籍をはじめ京扇子やうちわなど京都ならではの伝統工芸品の販売のほか、五花街合同公演に出演の芸舞妓を掲載したプログラムを販売した。

### IV. 友の会事業

財団の活動を支援し、伝統伎芸の愛好者の裾野の拡大を目的に友の会活動を運営した。

春秋恒例の各花街のをどりの会や合同公演の招待、芸舞妓写真撮影会、友の会の集い「おおきにパーティー」の開催や希望者へのお茶屋の紹介・舞妓派遣等を行った。

また機関紙“はんなり”を発行し、会員をはじめ五花街の各組合や関係機関に配布をし、情報提供を行った。

友の会会員数 377名（平成26年3月末現在）

#### （1）芸舞妓写真撮影会

実施日 平成25年10月14日（月・祝）

会 場 ハイアットリージェンシー京都内の回廊式庭園

参加者 58名

出演者 芸妓1名、舞妓2名、合計3名

#### （2）おおきにパーティーの開催

実施日 平成25年11月23日（土・祝）

会 場 京都ホテルオークラ

参加者 227名

出演者 芸妓6名、舞妓16名、合計22名

(3) はんなりの発行

VOL.23 (平成 25 年秋号)、VOL.24 (平成 26 年春号)

(4) お茶屋遊びの紹介・芸妓舞妓派遣

お茶屋の紹介 (126 件)

芸妓舞妓派遣 (13 件)

- ・大阪大学 医学学会懇親会への派遣 (9 月 4 日)
- ・栃木県で開催された「Japan 伝統芸 Autumn Festival」への派遣 (11 月 23 日)
- ・東京八芳園で開催された「白金京祭」への派遣 (1 月 16・17 日) 他

## その他事業

### I. 後継者募集

伝統伎芸を担う後継者である舞妓の募集を行うためホームページで告知し、希望者に対しては資料の配布や説明を行い、応募者を各歌舞会に紹介した。(紹介件数: 3 件)

### II. 「京都 J C 文化少年団 文化教室」の開催

実施日: 9 月 29 日 (日)

実施主体: (公財) 京都伝統伎芸振興財団、(公社) 京都青年会議所

参加者: 京都市内の小学生約 100 名

場所: ギオンコーナー

内容: 京舞、茶道、華道、箏の鑑賞をするとともに、狂言のワークショップを行った (茂山千三郎氏)。

### III. 「京都創造者大賞 2013」の受賞

「京都ブランド」のイメージアップや京都の都市格の向上に貢献している団体として、京都府・京都市・京都商工会議所などの主催による “京都創造者大賞 2013” を平成 25 年 9 月に受賞した。